

# 施策評価シート (評価対象年度：平成30年度)

## 1. 基本的事項

① 施策名〔施策小〕	1 新火葬場の建設	② 施策番号	3204
③ まちづくりの方向〔政策(章)〕	5 快適で活気にあふれ、環境にやさしいまち		
④ 基本施策〔施策大(節)〕	2 活気にあふれるとともに快適で美しく、市内・市外がネットワークで緊密に結ばれ、だれもが使いやすいまちをめざします		
⑤ 基本的方向〔施策中〕	8 火葬場の整備		
⑥ 担当部名	⑦ 担当課名		
市民生活環境部	環境整備課		

## 2. 施策の現状把握

### [1] 施策の対象・意図

① 施策の対象(誰、何に対して施策を実施するのか)	市民
② 意図(対象をどのような状態にしたいのか。何を狙っているのか)	市民生活に必要な火葬場について、最先端の火葬炉の導入及び近代的な火葬場の建設を行う。
③ 環境(この施策を取り巻く状況はどのような状態なのか、また、国や府の動きはどのような状態、今後どのように変化していくと考えられるか)	高齢化社会の到来など市民ニーズの高まりから、早期の建設が求められている。

### [2] 施策指標及び推移

施策指標(成果指標)	単位	指標とした理由・考え方
① 火葬件数 計算式:	件	現2施設(樽井火葬場・西信達火葬場)の現状が把握できる。
② 工事進捗率 計算式: 支払累計/全事業費(見込含む)	%	新火葬場建設の進捗状況が把握できる。
③ 計算式:		

指標名	単位		H28実績	H29実績	H30実績	R1見込	R2目標	備考
① 火葬件数	件	目標値	—	—	—	610	610	
		実績値	551	620	688	—	—	
		達成率						
② 工事進捗率	%	目標値						
		実績値	21	32	100	—	—	
		達成率						
③		目標値						
		実績値						
		達成率						

### [3] 施策を構成する事務事業

	事務事業名	成果指標				総事業費(千円)			事務事業評価結果		重点化	
		指標名	単位	H29実績	H30実績	R1見込	H29実績	H30実績	R1見込	総合評価		今後の方向性
1	火葬場施設管理運営事業	人体火葬件数	件	620	688	610	20,345	18,616	0	A	ウ	
2	火葬場建設事業	施設	施設	1	1	1	267,809	1,583,544	0	A	ウ	H30 ◎
3												
4												
5												
6												
7												
8												
計	2						288,154	1,602,160	0			

### 3. 施策の評価

評価の視点	説明・コメント等
①本施策の意図すること(目的)は、上位施策(施策中)の達成にどのよう貢献しますか。 (施策所管課等としての考えをお示ください。)	老朽化の著しい現火葬場の問題解決につながるるとともに、円滑な火葬業務を実施すること
②本施策で設定した指標から何が読み取れますか。 (2[2]の表の数値の推移から分析できることをお示ください。)	現火葬場の利用状況及び新火葬場建設の進捗状況
③本施策において市民、団体等との役割分担や市の関与は適切ですか。 (施策所管課等としての考え(理想と現実)をお示ください。)	火葬場は市民生活に必要な不可欠な施設である。
④施策を構成する事務事業は適正ですか。 (2[3]を踏まえ、施策目標に対し事務事業にずれはないか、数は適正かについて考えをお示ください。)	円滑な火葬業務を実施するため、適切な火葬場施設管理運営事業は必要である。
⑤施策を構成する事務事業の中で重点化及び縮小化についてどのように考えますか。 (2[3]において、◎、○、▲とした理由をお示ください。)	新火葬場については、早期の供用開始が望まれていた。

### 4. 一次評価(所管課評価)

	評価(A~D)	課題等	A: 施策達成に向けた取組や展開などが大変評価できる B: 施策達成に向けた取組や展開などが適切に行われている C: 施策達成に向けた取組や展開などが適切に行われているものの、改善の余地がある D: 施策達成に向けた取組や展開などが不十分であり、改善の余地が大いにある
一次評価	A	予定より供用開始が遅れたが、新火葬場が完成し、4月1日から順調に稼働しており、特に課題はない。	

### 5. 改革、改善案

即時的対応 (すぐに取り組む改善案)	—
短期的対応 (1、2年のうちに取り組む改善案)	—
中長期的対応 (3~5年をめぐりに取り組む改善案)	—

### 6. 二次評価(行革・財産活用室評価)

	評価(A~D)	課題等	A: 施策達成に向けた取組や展開などが大変評価できる B: 施策達成に向けた取組や展開などが適切に行われている C: 施策達成に向けた取組や展開などが適切に行われているものの、改善の余地がある D: 施策達成に向けた取組や展開などが不十分であり、改善の余地が大いにある
二次評価	B	新火葬場の建設について、適切に取組が進められ供用開始された。	